

世界の  
チャレンジに  
学ぶ

GUEST  
マウンキキ  
Mayunkiki

\*アーティスト  
\*ボーカリスト

LECTURE  
小野有五  
Ono Yugo

\*北海道大学名誉教授



# 先住民族との 平等な社会を めざして



2021年6月23日(水)18:30開演(17:30開場)  
カナモトホール(札幌市民ホール)中央区北1条西1丁目 会議室1、2

「先住民族との平等な社会」をテーマに、行動する研究者 小野有五さんのレクチャーに世界で活躍するボーカルグループ、マレウレウのマウンキキさんをゲストに迎えクロストークを行います。お二人の活動だけでなく世界の先住民族の挑戦に学びます。分断に傷つく世界に今ほど平等の理念と実践が必要とされている時はありません。白熱のレクチャーとトークが研究とアートの境界を越えて行き交います。

ご予約・お問合せ [ACF札幌芸術・文化フォーラム]

メール sapporoacf@gmail.com／電話 090-3110-6575 (有田)

※ご予約の方は当日精算(学生、各種会員の方は学生証、会員確認)となります。

公式サイト [www.sapporoacf.org/](http://www.sapporoacf.org/)

料金 一般 1,000円

学生・ACF会員・V-net会員 500円

## 世界のチャレンジに学ぶ

2021年6月23日(水)18:30開演(17:30開場)

### GUEST



マユンキキ (Mayunkiki)

\* ボーカリスト  
\* アーティスト

アイヌの伝統歌を歌う「マレウレウ」のメンバー。マレウレウとして音楽分野だけでなく国内外のアートフェスティバルにパフォーマンス参加多数。アイヌ語講師、札幌国際芸術祭(SIAF)2017バンドメンバー(企画チーム)、SIAF2020ではアイヌ文化コーディネーターをつとめる。2018年よりアイヌの伝統的な入墨「シヌイェ」の研究を行う。第22回シドニー・ビエンナーレ「NIRIN」に作家として参加。

### LECTURE



小野有五 (Ono Yugo)

\* 北海道大学名誉教授

主大卒

1948年東京生まれ。東京教育大学で地質学を学ぶ(理学博士)。筑波大講師、パリ大学客員教授を経て、1986年より北大大学院で環境科学を教えながら自然保護活動を市民と行う。千歳川放水路計画を中止させ、第1回沼田真賞(日本自然保護協会)を受賞。自然のすばらしさ、大切さを子どもたちに伝えたいと、『自然をみつける物語』(全4巻、岩波書店)を書き、産経児童出版文化賞を受賞。1987年、札幌で知里幸恵の遺稿集に出会い、2003年の幸恵生誕百年まで幸恵を全国に知らせようと活動を開始、知里幸恵記念館建設募金運動の中心になって働き、2010年、記念館完成。2003年より、旭川市でアイヌ語地名を平等に併記した看板の作成に携わり、これまでに35基の看板を建設。2005年、シレトコ世界自然遺産の認定時には、シレトコでアイヌ・エコツアーを始めることにより、世界遺産の管理委員会にアイヌの関与を認めさせる。2008年のG8洞爺湖サミットには、世界の先住民族を集めた「先住民族サミット」をアイヌの人々と企画、成功させた。2012年に北大を退官。研究者=運動者としての活動・思想をまとめた『たたかう地理学 Active Geography』(古今書院)の刊行や、長年にわたる氷河・気候変化の研究に対し、2014年、日本地理学会賞、人文地理学会賞、日本第四紀学会賞を受賞。北海道大学名誉教授。

主大卒  
主文也

### ご来場の皆様へのお願い

●当講演は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で開催します。●ご来場時は、マスク着用をお願いいたします。●会場内に設置の消毒用アルコールにて、手指消毒にご協力をお願いいたします。●当日は会場入口において、非接触型体温計による検温を実施いたします。37.5度以上の方や体調不良が認められる方のご入場はお断りいたしますので、ご了承ください。●チケット半券の裏側に「氏名・電話番号」をご記入の上、ご来場ください。ご来場者様、登壇者、スタッフの感染が判明した場合、保健所などに情報提供を行いますので、ご了承ください。●チケットはスタッフに見えるように、ご自身で半券を切り取り、回収箱に入れてください。●チラシ、プログラムなどの手渡しは行いません。●本講演では、収容定員より少ない座席数で間隔を確保します。●新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、講演を延期・中止する場合がございます。

### [ACF 札幌芸術・文化フォーラム] とは

創造都市さっぽろの芸術・文化の未来を拓こうと、2007年春に市民有志が立ち上げた団体。市民と芸術家そして行政、企業を結ぶネットワークを形成し、さまざまなイベントを実施し、情報を発信している。市民らの協働による芸術・文化の溢れるまち作りを目標としている。代表は上田文雄(前札幌市長)。

めざして  
平等な社会を  
先住民族との